

兵

役で負った心の傷を癒すため、イランから日本にやってきた青年は、「ウチで働かないか」と外壁塗装会社の親方に声をかけられた。「親方は厳しい人で……、今は感謝しています(笑)。ある時、施主さんの娘さんに逆ナンパされて、それが奥さん(笑)。結婚して25年です」と、笑みを絶やさず語る杉原さん。一心に仕事を覚え1992年に独立。リフォーム全般を行う「株式会社総合建築」を立ち上げた。そして……。「2009年頃ですが、会社のスタッフの移動用に50ccのスクーターを用意しました。私が初めて乗ろうとした時、スタッフから「社長、二段階折って知ってますか?」って。奥さんにも『安全のために練習したら』と言われ、せっかくなら講習所に行って免許を取ろうと。そこでCB400SFにハマりました。免許を取ってすぐに買いに行ったら、お店にCB1300SFが置いてあって、こっちの方がカッコ良いからコレ下さい! って言ったら、『大型免

許が必要です』って。また講習所に行って2週間取りました(笑)」。CBに乗っていつそバイクの虜になった。何台か乗り継ぎ、スーパースポーツに魅力に気づき、GSXR1100を手に入れた。

「もつと上手くなりました。2011年にもてぎで開催されたスクーリングに行きました。講師の坂田和人に『いつも必ず20%のマージンを持って走ってください』

と言われました。この教え、ずっと守っています。じつはその頃、ドゥカティにも興味があったが、並列4気筒しか乗ったことがない自分に、V型を乗りこなせ

DUCATI STREETFIGHTER V4S



MOTO CORSE Presents

好きだから、こだわりたい

PHOTO/KMASUKAWA TEXT/KITOH
取材協力/モーターP TEL046-220-1711 <http://www.motocorse.jp/>
一心に働いて会社を興し、たまたま知ったバイクの魅力に、すっかりハマった。良いバイクと良い道具で自分を守りながら、思い切り走りを楽しむ大人がいる



るか? という不安があった。そこで足を向けたのがモトコルセ。

「マネージャーの大西さんの大ファンになって(笑)、V4スペチアールを買っちゃいました。このバイク、ひとつひとつの部品が本当に良いモノを使っている。価格も高いですが、GSXRもカスタムしたら、結局高くなりましたから。スペチアールはその必要が無いんです……とか言いながら、カスタムしてます(笑)」

スペチアールを手に入れたのは昨年4月だが、杉原さんは先日、ストリートファイターV4Sを増車した。「近藤さん(モトコルセ代表)に、試乗して感想を聞かせてと言われて。自分は『この先、ネイキッドは買わない』って思っていたのに、すごく良いじゃないですか! 同じエンジンのバイクが2台になりましたが、どちらも本当に魅力的!! 私にはドゥカティのV4が合っているんです」

杉原省吾さん

19歳で日本にやってきて15年前に帰化し、日本国籍を取得。現在は自身が経営する「株式会社総合建築」の代表取締役を務める多忙な生活の中、バイクを楽しむ。「杉原」という苗字は自分で考え、名前の「省吾」は、「日本語は彼の曲の詞ですべて覚えた」という、大好きな浜田省吾さんが由来



9月6日のライディングパーティで、V4スペチアールで初めてもてぎを走り「裏ストレートの90度コーナーも無理せず減速できます!」と感激。杉原さんは仲間を引っ張って走る高いスキルを持つ

DUCATI PANIGALE V4 Speciale

ドゥカティは「上品に速い」だから深く愛せる

